

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年4月24日(2014.4.24)

【公表番号】特表2013-526150(P2013-526150A)

【公表日】平成25年6月20日(2013.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-032

【出願番号】特願2013-504932(P2013-504932)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月4日(2014.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メディア資産の非線形な再生を引き起こす1つ又は複数のコンテンツナビゲーション入力がいつ受信されるかを予測し、

前記メディア資産の各セグメントについて、予測される1つ又は複数のコンテンツナビゲーション入力に基づいて、各セグメントがいつ再生されるかを推定し、

各セグメントがいつ再生されるかについての前記推定及び前記メディア資産の各セグメントの目標の再生品質に基づいて、ダウンロードして格納すべき前記メディア資産の次のセグメントを決定し、前記目標の再生品質は前記メディア資産が視聴のために再生される際の視覚品質に対応する

ように構成されるデータロードマネージャーと、

メディア資産のセグメントを格納するように構成されるメモリーデバイスであって、前記セグメントは、前記セグメントが1つ又は複数のメディアコンテンツソースからダウンロードされるときに前記メディア資産の少なくとも一部に関連する非連続データとして格納される、メモリーデバイスと

を備えるメディアコンテンツ再生システム。

【請求項2】

前記データロードマネージャーは、前記セグメントの目標の再生品質を向上させるために前記メディア資産のどのセグメントを前記メモリーデバイス内に予めロードするべきかを決定するようにさらに構成される請求項1に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項3】

前記データロードマネージャーは、前記メディア資産の各セグメントについて生成される負荷モデルに基づいて、予めロードされるべき前記メディア資産のセグメントを決定するようにさらに構成され、負荷モデルは、ダウンロードするべき次の最善のセグメントを決定するために前記セグメントの各々をランク付けする改善値を含む、請求項2に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項4】

前記データロードマネージャーは、帯域幅の制約を受ける前記メディア資産のセグメントに基づいて、ダウンロードするべき前記メディア資産の次のセグメントを決定するようにさらに構成される請求項1に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 5】

前記帯域幅の制約は、前記メディア資産のセグメントが目標の再生品質でダウンロードされることを妨げる請求項4に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 6】

前記帯域幅の制約を受ける前記メディア資産のセグメントは、ダウンロードするべき、前記メディア資産の最初のセグメント、又は資源集約的な前記メディア資産のセグメントのうちの少なくとも1つを含む請求項4に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 7】

前記データロードマネージャーは、再生のために前記メディア資産の視覚品質を向上させるために前記メモリーデバイスに格納される前記メディア資産のセグメントをダウンロードして上書きするようにさらに構成される請求項1に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 8】

前記データロードマネージャーは、再生される可能性の低い前記メディア資産のセグメントについての前記メモリーデバイスからの削除を開始するようにさらに構成される請求項1に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 9】

少なくともメモリーと前記データロードマネージャーの負荷アルゴリズムを実施するプロセッサーとをさらに備え、前記負荷アルゴリズムは、

前記メディア資産の各セグメントについて、各セグメントがいつ再生されるかを推定し、

ダウンロードして格納するべき前記メディア資産の次のセグメントを決定し、

再生のために前記メディア資産の視覚品質を向上させるために前記メディア資産の再生より前に予めロードするべき前記メディア資産のセグメントを決定し、

前記メディア資産のどのセグメントが、再生される可能性の低い、前記メモリーデバイスから削除するべきものであるかを決定する

ように構成される請求項1に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 10】

前記コンテンツナビゲーション入力が、前記メディア資産中のジャンプ前進、前記メディア資産の早送り前進、又は前記メディア資産の再生を停止して追加のメディア資産の再生を開始するための変更のうちの少なくとも1つを含む請求項1に記載のメディアコンテンツ再生システム。

【請求項 11】

コンピューターにより実施される方法であって、

メディア資産のセグメントが1つ又は複数のメディアコンテンツソースからダウンロードされるときに、前記メディア資産の少なくとも一部に関連する非連続データとして、前記メディア資産のセグメントをメモリーデバイスに格納するステップと、

前記メディア資産の非線形の再生を引き起こすコンテンツナビゲーション入力がいつ受信されるかを予測するステップと、

前記メディア資産のセグメントの各々について、予測されたコンテンツナビゲーション入力に基づいて、各セグメントがいつ再生されるかを推定するステップと、

各セグメントがいつ再生されるかについての推定及び前記メディア資産の各セグメントの目標の再生品質に基づいて、ダウンロードして格納するべき前記メディア資産の次のセグメントを決定するステップであって、前記目標の再生品質は前記メディア資産が視聴のために再生される際の視覚品質に対応する、ステップと、

前記メディアコンテンツソースの1つ又は複数から前記次のセグメントをダウンロードするステップと

を含む方法。

【請求項 12】

セグメントの目標の再生品質を向上させるために前記メディア資産のどのセグメントを

前記メモリーデバイスに予めロードするかを決定するステップをさらに含む請求項1_1に記載のコンピューターにより実施される方法。

【請求項 1_3】

前記メディア資産の各セグメントについて負荷モデルを生成するステップをさらに含み、負荷モデルは、ダウンロードるべき次の最善のセグメントを決定するために前記セグメントの各々をランク付けする改善値を含む、請求項1_1に記載のコンピューターにより実施される方法。